

## 令和2年度 本宮市介護保険運営協議会兼本宮市地域包括支援センター運営協議会

I. 開催日時 令和2年11月25日(水) 15:30~16:15

II. 開催場所 えぼか 2階 中会議室

### III. 出席者

委員：吉田委員、古田部委員、樫村委員、安齋委員、川名(直)委員、川名(克)委員、遠藤委員、堀内委員 川名(修)委員 計9名

事務局：渡辺高齢福祉課長、菅野包括支援係長、宮内副専門保健技師、川名介護保険係長、桑原本宮第1地域包括支援センター長、遠藤本宮第2地域包括支援センター長、佐藤白沢地域包括支援センター長

### IV. 進行

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

(1) 第9次高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について

(2) その他

4. その他

5. 閉 会

### V. 会議経過

1. 開 会【欠席委員:安田委員、出席委員過半数により協議会の成立を確認】

2. 挨拶【古田部会長】

《ここより、会長が運営協議会の議長となり進行》

#### 3. 議 事

(1) 第9次高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について

◆計画素案により説明

◆質 疑

【委 員】

p22の分析1に「外出支援」と記載があるが、市としてどのような支援を考えているか。また、「老人クラブやふれあいサロンの支援」との文言があるが、ふれあいサロンができたせいで老人クラブがなくなった地区もあるようなので、どのように考えているか。

【事務局】

交通施策については市民部で新たな計画を立てる状況にあるため、今回の本計画には詳しい取り組みについては記載がない。

住民のつどいの場については、市では様々な場所に様々なものを作る事が大切であると考えている。両方に入りたい人、片方だけ入りたい人、それぞれに選択してもらえる環境をつくっていききたいと考えている。

【委 員】

p19の全国の保険料を修正していただきたい。また、p22にある資料編のページ数が違っているようだ。計画案の作成は市で行っているのか。

【事務局】

誤りについては今後修正していきたい。作業が立て込み、修正が十分ではなかったことをお詫びさせていただく。直近では11月17日の庁内検討委員会で提示し、

修正加筆をしたところである。今後は複数の会議を経てパブリックコメント、2月中旬に運営協議会をお開きする予定であり、それまでは修正加筆が多々あるかと思われる。

作業については、コンサルタントの業者に委託をし、高齢福祉課が責任をもって内容の確認をしているところである。

**【委員】**

p 23 の分析 2 について、災害時の避難については町内会と連動して形をつくっていくべきかと思うがいかがか。

**【事務局】**

来年度から、モデルケースとなると思うが、個人計画に取り組んでいきたいと担当課レベルでは考えている。次年度のことでもあり、予算の裏づけのない現段階では計画には載せられない状況である。

**【委員】**

p 51 に「未届けの有料老人ホームは積極的に県に情報提供」との文言があるが、市内には対象施設がないと思われる。また、p 45 の「訪問介護員派遣事業」は費用の設定が古いなどの課題があると聞いているがいかがか。

**【事務局】**

有料老人ホームについては、市内には設置されていない状況である。

訪問介護員派遣事業の料金については、近年見直しがされていない。何らかの事情で介護認定を受けていない人の緊急的な利用を想定している。将来的には介護サービスと統合し、介護認定を受け介護サービスを利用いただくことを考えている。

**【委員】**

市民として様々な事業を認知していない人もいる。自身は町内会に呼びかけ、出前講座で認知症や後見制度の勉強をした。

民生委員が一人暮らしの人に事業を周知しているが、市民はあまり理解していなかったようだ。緊急通報装置給付事業や成年後見制度利用支援事業の施策を進める上で、周知についてどのように考えているか。

**【事務局】**

p 46 緊急通報装置給付事業等は、民生委員会議で毎年事業の案内をしている。一般の方全てが対象ではない点で、対象外の方が誤解しないよう丁寧な説明を行うとともに、広報は適宜適切に行っていくたい。

p 49 の成年後見制度利用支援事業は、低所得の方を対象としている。一般の方への案内については、NPO 法人や法務局で行っている。市でも適切に広報していきたい。

**【委員】**

救急医療情報キット給付事業は一人暮らしが対象だが、高齢夫婦などに広める必要があるのではないかと考えているがいかがか。

**【事務局】**

今後も事業改善について検討を続けていきたいと思う。

**【委員】**

p 92 の保険者機能強化推進交付金は、どのような観点で評価されているのか。

**【事務局】**

高齢者の自立支援、重度化防止等に関する指標が国より示されており、その指標

に基づく評価となる。

**【委員】**

要介護状態の人が減るよう、お力添えしていければよいと考える。

4. その他  
特になし

5. 閉会